

# こんにちは、 日本共産党井上けんじです

日本共産党南地区委員会 ☎ 371-9164 自宅 ☎ (FAX 兼用) 691-3323  
 日本共産党京都市会議員団 ☎ 222-3728 FAX 211-2130 '17年5月28日号  
 市会議員団ホームページ <http://web.kyoto-inet.or.jp/org/cpgkyoto/> E-mail [cpgkyoto@mbox.kyoto-inet.or.jp](mailto:cpgkyoto@mbox.kyoto-inet.or.jp)

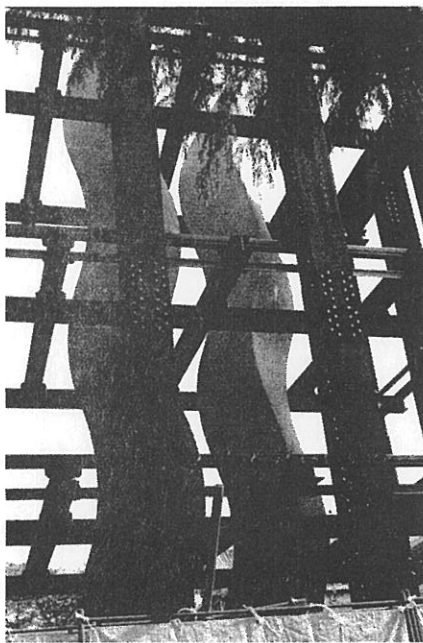


## 様々な市民要求の実現を迫る

### 市議会本会議代表質問

- 5月19日、市議会本会議で各党代表質問。
- 日本共産党から、西野さち子（伏見）・堀信子（右京）両氏が登壇、市長の姿勢を質しました。主な質問と答弁の要旨を紹介します（●が質問、○が答弁）
- 共謀罪は憲法違反、認識は？
- 国会において、丁寧に説明されるべき。
- 高浜原発の再稼働に反対の声を挙げよ。
- 再稼働の場合には万全が期されるべき。
- 介護保険の総合事業は、従前と同じ報酬に。利用料の三割への値上げはやめよ。
- サービスに見合った適切な報酬体系。三割負担化は国会で審議中。
- 違法民泊をなくせ。
- 観光客の皆様にも市民と与えるとともに市民

## 美術館の彫刻の撤去は中止せよ ＝市民の運動と議会論戦で市を追究＝



岡崎の京都市美術館の敷地内の彫刻を切断撤去するとの市の方針に対し、市民の皆さんと日本共産党が力を合わせ、撤回を求めています。

老朽化に伴う美術館の改修工事が始まりますが、日本共産党は、華美な改修は不必要と考えています。当初、入札不調もあり、また大企業の名前を冠するなど

一連の経過は問題だらけ。敷地南西隅にある彫刻も、美術館のシンボルなのに、今回、市が、汚染土壌対策として切断撤去することです。美術品と作家、ひいては文化に対する冒涇だとの批判が、日に日に大きな世論となって広がっています。党市議団も、9日、撤回を求めて市長に申し入れ、議会でも追及中です。写真上は切断撤去工事のための鉄骨に囲まれた彫刻。



全京都建築労働組合定期大会で紹介して頂きました(5/20)。

- 生活との調和をはかる。
- 市営住宅の空き部屋改修を。
- 計画的に整備を進めている（左下に資料）。
- 教育勅語は失効している。認識はどうか。
- 「憲法や教育基本法

- に反しない形で教材として」との政府見解の趣旨を踏まえる。
- 教育行政は教育条件整備を中心に。指導要領はあくまでも参考だ。
- 条件整備に努力中。指導要領は守るべき法的義務のあるもの。
- 就学援助の改善を。
- 対象拡大に努める。
- 教職員の働き方改革を。小人数学級を。
- 時間外勤務の実態把握に努める。国に教員定数の改善を求め。
- 認可保育所を増やせ。崇仁保育所の民間移管方針の撤回を。
- 保育所整備中。市営保育所は見直していく。



### 市営住宅における管理戸数と空き住戸数 (平成29年1月1日時点)

	公営住宅等	改良住宅等
管理戸数	18,956戸	4,554戸
空き住戸	3,059戸	1,816戸
うち公募可能住戸	814戸	43戸
うち公募不可住戸(※)	2,245戸	1,773戸

- 児童福祉センター等、施設の統廃合はやめよ。
- 切れ目のない手厚い支援、福祉の増進に寄与するもの。
- 区役所業務の民間委託方針の撤回を。
- 業務効率化をめざす。
- 市バス一日乗車券の値上げ方針は撤回せよ。
- 割安感が格段に高まっており見直しを検討。